

山行報告 大菩薩連嶺 扇山～百蔵山

【 山域・山 】 大菩薩連嶺 扇山(おうぎやま)1,138m～百蔵山(ももくらやま)1,004m

【 形 式 】 ハイキング

【 日程・天気 】 2017年6月18日(日)曇り 大月市の気温 21 度

【 参 加 者 】 CL吉瀬・渡辺(純)

【 行 程 】 鳥沢駅ー(バス)梨の木平 扇山登山口 9:25…10:30 扇山 10:50…宮谷分岐 11:45…
12:30 百蔵山 13:00 …13:30 山の神…百蔵浄水場…猿橋見学…猿橋駅 帰葉

中央線鳥沢駅で電車を降り、宿場町の名残を残す甲州街道沿いのバス停で梨の木平行きのバスに乗り秀麗富嶽12景の2座の扇山・百蔵山プチ縦走に行ってきました。扇山は人気の山と聞いていたのですが、午後から雨降りの天気予報のためか、バスの車内は空いていました。車中からうっすらと大きな富士山が見えました。

扇山登山口にはトイレと木製ベンチがいくつか設置されていました。

扇山への登山道は樹林帯で風がぬけなかったのですぐに汗をかき、温度調節。途中の水場の冷たい水で手を洗うとシャッキとしました。登山道に草花はほとんど咲いていませんでしたが、新緑の登山道はとても気持ちよく、どんどん登れました。扇山山頂は広く、ベンチで一休み。

扇山から百蔵山へ向かう途中、大久保山で汗だくで休憩を取る方に会いました。百蔵山から扇山を目指しているとのこと。「あとちょっとで扇山なのになぜここで休憩？」と思いましたが、すぐにその理由がわかりました。

百蔵山に向かう登山道は一気に320mも下るザレタ急な坂道でした。ここを登ってくるのはたいへんだったでしょう。下りながら二人で『一昨年行った南アルプスの易老岳から易老渡への道もザレテ滑りやすかったね。』と話しながら、慎重に下りました。

百蔵山への登りは、扇山より標高が低い分、得をしたようです。百蔵山山頂からも富士山は見えませんでした。九鬼山・倉岳山を見ながら腹ごしらえをし、Wさんからパイナップルをいただきながら、二人で地図を広げて山の同定をしました。地図を見るのが楽しくてつい休憩が長くなってしまいました。

百蔵山からの下山途中にも水場があり、トイレは百蔵浄水場の先にあります。



下山後、かねてから見たかった日本三奇橋のひとつの『猿橋』を見学し、帰葉しました。

猿橋に向かう途中で、お散歩中の地元のおじいさんから『大月桃太郎伝説』のお話をうかがいました。

ご参考に↓

www.geocities.jp/otukedango/newpage21.html